

G20岡山保健大臣会合開催記念事業

岡山大学病院 歯と口の健康週間イベント



「歯っぴいスマイル2019」
～食べる幸せ つかもう歯っぴい～

チェロとピアノの演奏会

日時

2019年6月6日(木)
15:00~16:00

場所

入院棟東11階
スカイラウンジ

***参加無料**

ぜひご参加
ください♪



★プログラム★

グノー/バッハ

キュイ

サーン=サーンス

シューマン

メンデルスゾーン

ショパン

クライスラー

山田耕筰

美智子皇太后作詞

カタロニア民謡

ピアソラ

アヴェ・マリア

オリエンタル

白鳥

幻想小曲集作品73-1

無言歌(遺作)

チェロソナタより第3楽章

愛の哀しみ

この道

ねむの木の子守歌

鳥の歌

リベルタンゴ



主催 岡山大学病院

問い合わせ先 〒700-8558 岡山市北区鹿田町2-5-1

086-235-6787 総合歯科 担当：三浦

086-235-6747 医事課 担当：藤成



演者プロフィール

Cellist



三船 文彰 (Bunsho Mifune)

1954年台湾台南生まれ。岡山朝日高等学校、国立台湾大学歯学部卒業。岡山大学歯学部口腔外科勤務ののち、開業医として岡山市益野町にて32年間歯科医療に従事。

幼少より父親にヴァイオリンを習い、14歳の時チェロに転向。名教師斎藤秀雄氏の最後の門下生となる。多くの日本を代表する音楽家と交流を始める。

近年荒木渉氏との共演でのチェロ演奏のほか、音楽プロデューサーとして、内外の名演奏家を招いての一期一会の演奏会を100回以上企画、すべて成功に導いた。

中でも幻の名ピアニスト、ルース・スレンチェンスカを78歳から93歳の2018年東京サントリー・ホール公演まで日本に10回招き、数十回の演奏会と19枚のCD(「ルース・スレンチェンスカの芸術」)を製作、「レコードの芸術」誌で特選に選ばれるなど、ピアノ音楽の歴史的シーンに立ち会う。

スレンチェンスカの「ラスト・コンサート」及び「千年の醍醐桜への奉納演奏」はNHKとOHKがドキュメンタリーを製作。反響を呼び、全国放送を含め4回再放送された。

2011年の東日本大震災への追悼と支援コンサートも多数開催。4月、福島原発事故でほとんどの外国人が日本国外に脱出している中、台湾の台南の奇美博物館の2本のヴァイオリン銘器の貸与を受け、岡山の4か所で「八田與一記念及び東日本大震災追悼コンサート」、11月に台北にて、大震災への台湾の人々の支援に対しての「ありがとう！！台湾」銘器名曲コンサートを企画(いずれも名ヴァイオリニスト久保陽子の演奏)、3.11の後の日台の文化交流の可能性を広げたとして、いずれも大きな感動を呼んだ。

2011年12月東京の求道会館にて「東日本大震災慈善チェロリサイタル」を行い、美智子皇后陛下ご臨席の栄誉を賜る。

近年は度々名ピアニスト 弘中孝氏と岡山、東京、台湾でフランク、ラフマニノフ、ショパンのチェロソナタを演奏。

山陽音楽コンクール、台湾全国音楽コンクール第一位。岡山県芸術文化賞受賞。

Pianist



荒木 渉 (Sho Araki)

岡山県立朝日高等学校を経て、武蔵野音楽大学ピアノ科専攻卒業。

近年、名ヴァイオリニスト久保陽子との共演など、室内楽に力を入れる一方、スメタナ室内合奏団、ルーマニア国立放送管弦楽団、ジャパン・チェンバ・フィルハーモニーなど著名な楽団と岡山、ウィーン、東京などでモーツァルト、ショパン、プーランクなどのピアノ協奏曲を数多く協演、2014年には東京の紀尾井ホールと岡山シンフォニーホールでブラームスのピアノ協奏曲第1番を演奏、好評を博す。

野上登志子、若尾輝子、平戸信義、リディア・コズベック、佐藤价子の諸氏に師事。

岡山とニューヨークにて伝説の巨匠ルース・スレンチェンスカのレッスンをも度々受ける。